

平成28年上尾市教育委員会8月定例会 会議録

- 1 日 時 平成28年8月18日(木曜日)
開会 午前10時00分
閉会 午前11時55分
- 2 場 所 上尾市役所 教育委員室
- 3 出席委員 教育長 池野和己
教育長職務代理者 細野宏道
委員 甲原裕子
委員 吉田るみ子
委員 岡田栄一
委員 中野住衣
- 4 出席職員 教育総務部長 保坂了
学校教育部長 西倉剛
教育総務部 図書館長 黒木美代子
教育総務部次長 関孝夫
学校教育部次長 大室賢司
教育総務部主席副参事 鈴木利男
学校教育部副参事 兼 学務課長 市河利之
学校教育部副参事 兼 指導課長 兼 教育センター所長 今泉達也
学校教育部副参事 兼 中学校給食共同調理場所長 鈴木宏明
教育総務部 教育総務課長 荒井正美
教育総務部 生涯学習課長 小宮山克巳
教育総務部 図書館次長 島田栄一
教育総務部 スポーツ振興課長 長谷川浩二
学校教育部 学校保健課長 松澤義章
書記 教育総務課主幹 森泉洋二
教育総務課主査 吉野誠
教育総務課主任 鳥丸美鈴
- 5 傍聴人 1人

6 日程及び審議結果

日程第1 開会の宣告

日程第2 7月定例会会議録の承認

日程第3 会議録署名委員の指名

日程第4 議案の審議

議案第34号 上尾市公民館運営審議会委員の委嘱について

議案第35号 上尾市立小・中学校通学区域に関する規則の一部を改正する規則の制定について

日程第5 報告事項

報告事項1 職員人事異動について

報告事項2 平成28年度後期の文化芸術関係催事予定について

報告事項3 「デジタル化資料送信サービス」の開始について

報告事項4 第58回上尾市民体育祭について

報告事項5 平成28年度上尾市中学校全国・関東大会の出場者について

報告事項6 平成28年7月上尾市小・中学校いじめに関する状況調査結果について

報告事項7 平成28年6月ネットパトロールに関する状況調査 結果について

日程第6 今後の日程報告

日程第7 議案の審議

議案第36号 平成27年度上尾市一般会計歳入歳出決算の認定に係る意見の申出について

議案第37号 財産の取得に係る意見の申出について

日程第8 協議

教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について

日程第9 閉会の宣告

7 会議録

日程第1 開会の宣告

(池野和己 教育長) 皆様おはようございます。ただ今から、平成28年上尾市教育委員会8月定例会を開会いたします。本日は、傍聴の申出はありますか。

(荒井正美 教育総務課長) 1人の方から傍聴の申出があります。教育長の許可をお願いします。

(池野和己 教育長) 傍聴を許可します。ご案内をお願いします。

～ 傍聴人入場 ～

日程第2 前回会議録の承認

(池野和己 教育長) それでは、日程にしたがいまして、会議を進めます。「日程第2 前回会議録の承認について」です。7月定例会会議録につきましては、すでにお配りをして、確認していただいておりますが、何か修正等があればお伺いします。いかがでしょうか。

～委員全員から「なし」の声～

(池野和己 教育長) それでは、細野教育長職務代理者さんにご署名をいただき、会議録といたします。

日程第3 本定例会の会議録署名委員の指名

(池野和己 教育長) 続きまして、「日程第3 本定例会の会議録署名委員の指名」を行います。会議録署名委員は、甲原委員さんをお願いいたします。

(甲原裕子 委員) はい。

(池野和己 教育長) 続きまして、「日程第4 議案の審議」ですが、審議の前にお諮りいたします。本日提出されております、議案第36号及び議案第37号並びに協議ですが、議案につきましては、市議会に提出することとなる案件であること、協議につきましては、11月定例教育委員会に議案として提出するためのものですので非公開の会議として審議したいと存じます、異議はありませんか。

～委員全員から「異議なし」の声～

(池野和己 教育長) それでは、異議がないものと認め、会議を公開しないものとして、決定いたしました。また、この決定を受けまして、予定されていた本日の日程を変更いたしまして、まず、議案第34号及び議案第35号の審議を行い報告事項、今後の日程報告を行いたいと存じます。その後、傍聴人の方に退室いただきまして、非公開の会議として、議案第36号及び議案第37号の議案の審議並びに協議を行いたいと存じますので、よろしくご願いたします。

日程第4 議案の審議

(池野和己 教育長) それでは、議案の審議を行います。「議案第34号 上尾市公民館運営審議会委員の委嘱について」説明をお願いします。

(保坂了 教育総務部長) 議案第34号につきましては、小宮山生涯学習課長が説明申し上げます。

○議案第34号 上尾市公民館運営審議会委員の委嘱について

(小宮山克巳 生涯学習課長) 「議案第34号 上尾市公民館運営審議会委員の委嘱について」でございます。議案の1ページをお開きください。提案理由でございますが、上尾市公民館運営審議会委員に欠員が生じたため、上尾市公民館条例第11条第3項及び第4項の規定に基づき委嘱したいので、この案を提出するものです。公民館運営審議会は、公民館における各種事業の企画実施について調査・審議するもので、委員の任期は2年でございますが、前任者の残りの期間とし、今回委嘱する者の任期は、平成28年8月18日から平成30年6月12日までとなります。

(池野和己 教育長) 議案第34号につきまして、説明いただきましたが、質疑、意見はありますか。

～委員全員から「なし」の声～

(池野和己 教育長) 無いようですので、これより採決いたします。「議案第34号 上尾市公民館運営審議会委員の委嘱について」原案のとおり可決することに異議はありませんか。

～委員全員から「異議なし」の声～

(池野和己 教育長) 異議がないものと認め、原案のとおり、可決いたしました。

(池野和己 教育長) 続きまして「議案第35号 上尾市立小・中学校通学区域に関する規則の一部を改正する規則の制定について」説明をお願いします。

(西倉剛 学校教育部長) 議案第35号につきましては、市河副参事兼学務課長が説明申し上げます。

○議案第35号 上尾市立小・中学校通学区域に関する規則の一部を改正する規則の制定について

(市河利之 学務課長) 「議案第35号 上尾市立小・中学校通学区域に関する規則の一部を改正する規則の制定について」につきましては、議案書2ページから4ページとなります。提案理由でございますが、平成28年9月17日付けで、大字小泉における町名地番が変更となることに伴いまして、関係する上尾市立小・中学校の通学区域を修正するため、所要の改正を行う必要が生じたので、この案を提案するものです。改正の内容は、2ページ、3ページにございます議案書のとおりでございます。現行学区の区割りが変更になるということはありません。続けて、別添議案資料1ページ、2ページをご覧ください。当該規則を新旧対照表にて整理し、どこが、どのように変わるかをお示しております。大石小、西小、大石北小が関係しております。なお、中央小、上平小、芝川小につき

ましては、今回の町名地番変更には関わらないものですが、この機会に精査をし、表記を変更するものです。こちらにつきましても、現行学区の区割りに変更はございません。また、議案資料3ページの位置図におきまして、小泉一丁目から九丁目の位置、及び当該地区における大石小学校区と西小学校区の境界を黒の太線でお示ししております。4ページには、学区調整区域（J区域）を点線にて示してあります。ご参照の上、よろしくご審議のほどお願いいたします。説明は、以上でございます。

（池野和己 教育長）議案第35号につきまして、説明いただきましたが、質疑、意見はありますか。

（細野宏道 教育長職務代理者）中央小学校の学区に「中妻」が追加されていますが、理由をお聞かせください。

（市河利之 学務課長）「大字中妻」という地域がございますが、現在、住宅は建っておりませんが、将来、住宅が建った場合は中央小学校の学区になります。精査しましたところ、表記が抜けておりましたので追加いたしました。

（池野和己 教育長）他にありませんでしょうか。

～委員全員から「なし」の声～

（池野和己 教育長）無いようですので、これより採決いたします。「議案第35号 上尾市立小・中学校通学区域に関する規則の一部を改正する規則の制定について」原案のとおり可決することに異議はありませんか。

～委員全員から「異議なし」の声～

（池野和己 教育長）異議がないものと認め、原案のとおり、可決いたしました。

日程第5 報告事項

（池野和己 教育長）続きまして、「日程第5 報告事項」です。本日は、7件の報告があります。よろしくお願いたします。

（保坂了 教育総務部長）「報告事項1 職員人事異動について」を荒井教育総務課長より、「報告事項2 平成28年度後期の文化芸術関係催事予定について」を小宮山克巳 生涯学習課長より、「報告事項3 「デジタル化資料送信サービス」の開始について」を島田図書館次長より、「報告事項4 第58回上尾市民体育祭について」を長谷川スポーツ振興課長より報告いたします。

○報告1 職員人事異動について

（荒井正美 教育総務課長）報告事項1ページ「報告1 職員人事異動について」つきましてご説明します。事後報告となりますが、平成28年8月1日付けで主査職職員の人事異動がございました。異動者氏名は、池田丈太郎、異動元・異動先でございますが、選挙管理委員会事務局主査から教育総務部ス

スポーツ振興課主査へ異動となったものでございます。この異動により、スポーツ振興課の正規職員数は7名から8名になりました。説明は以上でございます。

○報告2 平成28年度後期の文化芸術関係催事予定について

(小宮山克巳 生涯学習課長)「報告2 平成28年度後期の文化芸術関係催事予定について」説明いたします。資料2ページ目をご覧ください。1の「第48回上尾市美術展覧会」でございます。内容としては、日本画、洋画、立体造形、工芸、書、写真の6部門で、書が市民ギャラリー、その他はコミュニティセンターを会場に実施するものです。会期は10月18日から23日までとなっています。2の「第43回上尾市民音楽祭」でございます。音楽祭は例年どおり3部門に分かれて実施し、合唱祭は11月13日、邦楽祭は年が明けて2月11日、吹奏楽・器楽祭は2月12日に実施いたします。いずれも会場はコミュニティセンターで実施します。3の「第32回上尾市文化芸術祭」でございます。この事業は、上尾市文化団体連合会の主催事業でございます。加盟10団体による公演と展示を11月3日から11月6日にかけて、コミュニティセンターで行うものです。説明は以上となります。

○報告3 「デジタル化資料送信サービス」の開始について

(島田栄一 図書館次長)「報告3 「デジタル化資料送信サービス」の開始について」ご報告いたします。3ページから5ページをご覧ください。「デジタル化資料送信サービス」は、国立国会図書館がデジタル化した資料のうち、絶版等の理由で入手困難な資料を図書館内で閲覧・複写するサービスです。現在、142万点の資料が利用できる状況でございます。このサービスは、7月19日から利用を開始し、本館の利用者端末からご利用ができるようになっております。このサービスを受けられるのは、全国図書館のうち、参加館が約700館あり、同じ条件のもと運用されております。よって、各自所有のパソコン等からのアクセスはできないこととなります。利用できる資料は、昭和43年までに受け入れた図書や平成12年までに発行された雑誌のほか、博士論文などがございます。上尾市図書館では、インターネット音楽配信サービス(ナクソス・ミュージック・ライブラリー)のほか、歴史的音源などのオンラインサービスを展開しております。今後も多くの方がご利用できるよう周知してまいりたいと考えております。説明は以上です。

○報告4 第58回上尾市民体育祭について

(長谷川浩二 スポーツ振興課長)報告事項の6ページをお開き下さい。「報告4 第58回上尾市民体育祭について」説明いたします。恐れ入りますが、7ページをお願いします。第58回上尾市民体育祭開催要項でございます。これに基づき説明させていただきます。本年度の市民体育祭は、上尾市、上尾市教育委員会、上尾市体育協会の三者での共同開催となります。期日は10月9日(日)に行います。会場は、埼玉県立上尾運動公園陸上競技場、小雨の場合は陸上競技場で決行となりますが、雨天の場合は運動公園体育館に会場を変更して実施いたします。日程ですが、8時から受付、8時40分開会式、9時45分競技開始となります。種目は、支部対抗種目が5種目、加盟団体種目が1種目、一般参加種目が9種目、合計15種目となります。なお、雨天時・支部対抗種目3種目、一般参加種目が2種目となります。8ページがプログラムになりますのでご参照下さい。教育委員の皆様には開会式への出席をお願いします。よろしく願いいたします。

(西倉剛 学校教育部長)「報告事項5 平成28年度上尾市中学校全国・関東大会の出場者について」から「報告事項7 平成28年6月ネットパトロールに関する状況調査結果について」を今泉副参事兼指導課長より報告いたします。

○報告5 平成28年度上尾市中学校全国・関東大会の出場者について

(今泉達也 指導課長)「報告5 平成28年度上尾市中学校全国・関東大会の出場者」について報告いたします。10ページをお願いいたします。表にございますとおり、今回、関東大会にソフトボールチームを含む35名、全国大会に4名が出場し、8月3日の表敬訪問では、市長、教育長から激励を受け、とてもしっかりした態度で大会に向けた意気込みを発表しておりました。関東大会の結果でございますが、水泳で、上尾中の溝口くんが200mで8位、大石中の山本さんが50mで1位、陸上で、上平中の太田くんが3位、西中の坂本くんが4位、瓦葺中の佐藤さんが4位と、5名が入賞を果たしました。また、全国大会でございますが、水泳は現在競技中、陸上と硬式テニスにつきましては21日より行われることになっております。健闘を祈念しております。

○報告6 平成28年7月上尾市小・中学校いじめに関する状況調査結果について

(今泉達也 指導課長) 続きまして、11ページでございます。「報告6 平成28年7月上尾市小・中学校いじめに関する状況調査結果について」報告いたします。12ページをお願いいたします。小・中学校ともに、7月は、新たな認知件数はございませんでした。

○報告7 平成28年6月ネットパトロールに関する状況調査結果について

(今泉達也 指導課長) 次に、13ページでございます。「報告7 平成28年6月ネットパトロールに関する状況調査結果について」報告いたします。14ページをお願いいたします。学校非公式サイトは、新規の発見はございませんでした。継続して41件となっております。個人サイトは、新規の発見が21件、閉鎖5件で、計286件となっております。「リスクレベルが高く、緊急性のあるもの」はございませんでしたが、リスクのある主な内容としましては「喫煙」や「キス」の写真が記載されておりました。今後も注意深く見守ってまいります。以上、報告いたします。

(西倉剛 学校教育部長) 報告は以上です。よろしく申し上げます。

(池野和己 教育長) ありがとうございます。報告につきまして、何か質問、意見等ありましたら、お願いいたします。

～委員全員から「なし」の声～

日程第6 今後の日程報告

(池野和己 教育長) ありがとうございます。それでは、今後の日程報告をお願いします。

(荒井正美 教育総務課長) 9月の日程の報告をいたします。9月17日、18日、24日は、各小・中学校の運動会・体育祭があります。よろしく申し上げます。また、9月の定例会ですが、9月21日水曜日、午後2時からを予定しております。以上です。

(池野和己 教育長) ありがとうございます。そのほか、委員の皆様から、意見、ご要望がありましたら、お願いいたします。

～委員全員から「なし」の声～

(池野和己 教育長) それでは、ここからは、非公開の会議といたします。恐れ入りますが、傍聴の方は、ご退室をお願いいたします。

～傍聴人退場～

----- 【以下、非公開の会議】 -----

日程第7 議案の審議

(池野和己 教育長) それでは、議案の審議を行います。「議案第36号 平成27年度上尾市一般会計歳入歳出決算の認定に係る意見の申出について」説明をお願いします。

(保坂了 教育総務部長) 議案第36号につきましては、関教育総務部次長が説明申し上げます。

○議案第36号 平成27年度上尾市一般会計歳入歳出決算の認定に係る意見の申出について

(関孝夫 教育総務部次長) 議案書の4ページをお願いします。「議案第36号 平成27年度上尾市一般会計歳入歳出決算の認定に係る意見の申出について」でございます。提案理由につきましては、平成27年度一般会計歳入歳出決算の認定について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定に基づき、市長に対し意見を申し出るものでございます。なお、決算につきましては、すでに監査委員による決算審査を終了しているところでございます。教育関係の決算額ですが、「歳入決算額」は、収入済額18億7,703万2,450円、「歳出決算額」は、予算額62億8,955万400円、支出済額61億2,414万3,009円、不用額1億6,540万7,391円でございます。なお、議案資料がございますので明細を説明いたします。議案資料の5ページをお開きください。歳入につきましては、13款 材料及び手数料、14款 国庫支出金による国庫負担金、国庫補助金、委託金、6ページの15款 県支出金による県補助金および委託金、16款 財産収入、17款 寄付金、18款 繰入金、20款 諸収入の貸付金元利収入および雑入、21款 市債から成り、詳細につきましては備考欄に掲げております。この中で、額の大きなものとしたしましては、21款 市債で、上尾中学校校舎改築事業債の15億1,490万円、14款 国庫支出金の2項 国庫補助金で、学校施設環境改善交付金の2億1,474万4,000円がでございます。次に歳出につきましては、8ページをご覧ください。9款 教育費の予算総額は最上段の左より当初予算額、補正予算額、継続費等、予備費等を合わせて、中ほどの予算額計を見ていただくと62億8,955万400円でございます。これに対し、支出済額は61億2,414万3,009円、不用額は1億6,540万7,391円となっております。この不用額は、主に工事請負契約や委託契約などによる契約差額によるものとなっております。また、給与に関するもので、当初の見込みより低くなったものがございます。一番右の欄の執行率につきましては、ほとんどが90%以上となっております、おおむね適正に執行されていると考えております。説明は以上でございますが、今後の予定として、本日議決をいただき9月議会後に行われる決算特別委員会により審議されることとなります。

(池野和己 教育長) 議案第36号につきまして、説明いただきましたが、質疑、意見はありますか。

(細野宏道 教育長職務代理者) 幼稚園費の執行率が86.0%となっておりますが、これは人件費によるものですか。

(関孝夫 教育総務部次長) 人件費によるものです。

(池野和己 教育長) 他にありませんでしょうか。

～委員全員から「なし」の声～

(池野和己 教育長) 無いようですので、これより採決いたします。「議案第36号 平成27年度上尾市一般会計歳入歳出決算の認定に係る意見の申出について」原案のとおり可決することに異議はありませんか。

～委員全員から「異議なし」の声～

(池野和己 教育長) 異議がないものと認め、原案のとおり、可決いたしました。

(池野和己 教育長) 続きまして「議案第37号 財産の取得に係る意見の申出について」説明をお願いします。

(保坂了 教育総務部長) 議案第37号につきましては、島田図書館次長が説明申し上げます。

○議案第37号 財産の取得に係る意見の申出について

(島田栄一 図書館次長) 議案書の5ページをお願いします。「議案第37号 財産の取得に係る意見の申出について」でございます。提案理由ですが、図書館複合施設整備事業用地を取得するため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定に基づき、市長に意見を申し出たいので、この案を提出するものでございます。取得する土地は、図書館複合施設の事業用地として、筆数は11筆、面積の合計は7,106.05平方メートルでございます。取得の方法は随意契約で、取得価格の合計は2億1,783万8,448円でございます。土地の所在地、地目、地積及び契約の相手方につきましては、議案書の6ページをご覧くださいと存じます。また、別冊の議案資料9ページに位置図、10ページに明細図がございますので、ご参照いただきたいと存じます。説明は以上でございます。よろしくお願いたします。

(池野和己 教育長) 議案第37号につきまして、説明いただきましたが、質疑、意見はありますか。

(甲原裕子 委員) 取得価格の合計額は分かりますが、各権利者の個別の金額について、議会に資料として求められないのでしょうか。

(鈴木利男 教育総務部主席副参事) 議会には、本資料と同じものを提出いたします。議員さんより、個別の金額について質問がありましたら、お答えする予定です。

(吉田るみ子 委員) 明細図では、取得用地が斜線になっていますが、間の斜線がないところについ

て説明をお願いします。

(鈴木利男 教育総務部主席副参事) ご質問された場所は水路になっており、既にも上尾市所有の土地ですので、取得する必要がないことから斜線を引いておりません。なお、現在、用途廃止の手続きを進めております。

(岡田栄一 委員) 事業用地は、市街化調整区域ですか。

(鈴木利男 教育総務部主席副参事) 市街化調整区域です。

(吉田るみ子 委員) 施設内に喫茶店を造っても大丈夫なのですか。

(鈴木利男 教育総務部主席副参事) 施設の用途としましては、図書館、青少年センター、社会教育施設となります。現在、1階の市民ホールの部分に喫茶コーナーを予定していますが、面積は10～20㎡程度で、付帯施設として考えております。市の開発許可の担当課と打ち合わせをしております。支障がないことを確認しております。

(池野和己 教育長) 他にありますでしょうか。

～委員全員から「なし」の声～

(池野和己 教育長) 無いようですので、これより採決いたします。「議案第37号 財産の取得に係る意見の申出について」原案のとおり可決することに異議はありませんか。

～委員全員から「異議なし」の声～

(池野和己 教育長) 異議がないものと認め、原案のとおり、可決いたしました。

日程第8 協議

(池野和己 教育長) 続きまして、「協議」です。協議事項といたしまして、「教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について」が提出されております。説明をお願いいたします。

○協議 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について

(保坂了 教育総務部長) それでは、「教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について」荒井教育総務課長から説明申し上げます。

(荒井正美 教育総務課長) お手元の協議資料をご覧ください。「教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について」です。こちらの協議事項につきましては、5月の教育委員会定例会で本制度の基本方針をお示ししたところでございますが、教育委員会所管の事務の管理及び執行の状況について、毎年度PDCAサイクルの考え方にに基づき、評価作業を行い、評価結果については、議会へ報告するとともにホームページや情報公開コーナー等を通じて市民へ説明して行くものでござ

います。お手元の評価結果の資料につきましては、これまで事務局の各課において評価を実施してきたものの点検評価報告書案でございます。まず、評価報告書の内容についてでございますが、第1期上尾市教育振興基本計画の基本理念となる「夢・感動教育 あげお」の実現のため、7つの基本目標を達成するため、各々32の施策に対する評価、更にそれぞれの施策を実現するため、66の事務事業の評価を行うこととしています。次に、点検評価報告書の策定スケジュールですが、まず、本日委員の皆様にご意見等を賜り、修正を加えさせていただきます。また、報告書の情報量は、相当なものになっていますので、本日のご審議以降においても、お気づきの点がありましたら9月9日（金）までにファクス、メールなどで意見をいただき、併せて修正をしまいたいと思います。10月になりましたら、外部評価として3名の学識経験者のご意見もいただき、報告書を取りまとめさせていただきます。この3名の学識経験者についてでございますが、一人は元上尾市立小学校長の河原塚貴美代氏、もう一人は元さいたま市生涯学習課長の高見澤妙子氏、この2名については、昨年度からの継続となります。そして3人目ですが、昨年度までご指導いただいた聖学院大学の小川洋教授が昨年度末でご退任されたことにより、同じ聖学院大学の政治経済学科の特任教授の井上兼生先生に新たにご意見をいただく予定となっています。これら3名の学識経験者のチェックを経た後、11月の教育委員会定例会に議案として提出させていただき、再度ご審議いただいたうえでご承認をいただきたいと思っております。そして、その評価書の施策評価に対し、最終的に「上尾市教育委員会の事務に関する点検評価報告書」として12月議会にて報告する予定でございます。協議事項の説明は以上となります。

（池野和己 教育長）「教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について」説明いただきました。まずは、事務事業評価結果につきましてご意見をお願いいたします。

（細野宏道 教育長職務代理者）事業番号2番についてです。平成27年度は、決算額が8,500万円程と、金額が大きくなった理由と、特色・改善点の中の「実践的な研修会の実施」の具体例についてお聞かせください。

（今泉達也 指導課長）決算額が大きく増えた理由につきましては、小学校でデジタル教科書を配布したことによります。「実践的な研修会の実施」につきましては、ICTの推進が懸案事項の一つでございましたので、小学校が中心でありましたが、タブレットを使用した授業の研修を行いました。

（細野宏道 教育長職務代理者）事業番号3番についてです。上尾市では、毎年11校が研究発表を行っておりますが、研究準備をし、1年目、2年目と研究をして発表するという現在のスタイルになってから相当時間が経過しているのではないかと思います。他市の研究発表がどういうものなのか、それを取り入れることができるのか、といった研究をしていますか。また、特色・改善点の中に「アクティブ・ラーニングの視点を意識した研究主題・研究内容に取り組んだ」とありますが、その特徴とそれに対する子供たちの反応を教えてください。

（今泉達也 指導課長）他市の状況につきましては現在研究中でございます。また、細野委員さんご指摘のとおり、3年サイクルでの研究発表については、そろそろ見直しの時期であると考えておりました。制度設計について検討をしております。次に、「アクティブ・ラーニング」につきましては、主体的な学び、対話的な学び、深い学び、この3つの視点と言われておりますが、対話的な学びとして、タブレットを使用したグループ学習を行い、情報を共有して授業を進めており、実際にそのような取組を研究し発表した学校がございました。子供たちの反応については、一方的な先生の教え込みによ

る授業ではなくて、子供たち自身で考え、発表できるということで好評を得ております。

(吉田るみ子 委員) 事業番号51番についてです。子どもの読書支援センターの事業は、学校と図書館が結びつきながら、子供たちにたくさんの本を与え、読んでもらっており、とても効果のある事業であると思います。また、事業番号52番は、本離れの子供たちが多くの中で、すごく良い事業であると思います。新図書館と関連もあるのですが、子供たちが図書館に通ったり、小さなお子さんのいるお母さん方が、どのような本を読んであげたらよいか相談に行ったりすることを考えると、今の図書館本館がどのようになるのか心配でして、子供図書館みたいに残っていただけると、若いお母さんがたくさん来ることができるし、子供たちもたくさん来ることができる、理想的な話ではありますが、そのように思います。今の新図書館を賛成している方はたくさんいると思っております、その中で「子どもの読書活動支援センター」がどのようになっていくのか、お考えをお聞かせください。

(島田栄一 図書館次長) 新図書館になっても、今の事業を引き続き行いつつ、新しい事業を展開し、子供から高齢の方まで安心して利用できるような図書館を目指してまいります。子どもの読書活動支援センターにつきましては新しい図書館の中で運営し、中心として事業展開していくことを考えております。

(岡田栄一 委員) 事業番号41番についてです。幼稚園保護者会への補助件数が毎年4団体ですが、同じところですか。

(関孝夫 教育総務部次長) 毎年、各幼稚園に補助金についての周知をしているところですが、申請としては同じ幼稚園の保護者会からとなっております。

(甲原裕子 委員) 事業番号44番についてです。次年度以降の目標設定ですが、目標指標が成人式参加率で良いのかどうかということがありますが、平成27年度実績の76.2%から、目標値を75%に下げている理由はありますか。

(小宮山克巳 生涯学習課長) 過去の統計データを基に目標値を設定しております。

(中野住衣 委員) 事業番号2番についてです。上尾市は大型テレビやタブレットを配置するなど教育環境が充実し、教員の研修も充実していることから、子供たちの学力向上につながっていると思います。若い先生方が増えている中、ICTの研修で授業力を高める研修を行うと同時に1時間の授業をどう展開していくか基本の部分の研修が大事であると思います。そのような部分も含めて、評価結果にあるように研修内容を精査し実施していただければと思います。先ほど、アクティブラーニングの話が出ましたが、学力調査の結果を見せていただいているのですが、学力の基本と言われる国語が大切だと思います。基本は、言語力、すなわち言葉の力であると。話すことや聞くことや読むことをしっかり指導することで児童生徒の学力がより高まっていくと考えるので、授業の基礎基本についての研修を実施くださるようお願いいたします。続いて事業番号15番です。総合的な学習の時間に外部講師を派遣していただくことで、評価に書かれているように魅力ある教育活動が展開でき成果を上げていることが分かります。総合的な学習の時間は、学校が要請する外部指導者だけでなく、地域で活動する人や学習に関係のある地域の大人に児童生徒が主体的に交流していくことが大切な学習です。地域に生きる子供たちが地域の自然、環境、福祉等について学習することを各学校が創意工夫し

ていると思いますが、地域に生きる人たちとの接点を多く持てるような働きかけをお願いいたします。事業番号27番についてですが、評価がBになっている理由をお聞かせください。

(今泉達也 教育センター長) 極端に悪くなったという訳ではございませんが、教育相談の終結率が、2年連続で低下していることによります。教育相談の実件数、延べ回数が増加している中、終結の件数も多くなっているのですが、相談実件数に対する終結件数の割合が下がってきております。割合の低下に着目し、今回B評価としたところでございます。

(細野宏道 教育長職務代理人) 昨年の評価の回答では、「平成27年度より、教育相談員が1名増員されましたが、相談件数のさらなる増加もあり、引き続き厳しい状況でございます。終結率の低下は、深刻化・複雑化してきている相談に対して、丁寧かつ継続して相談をしているため、長期化していることが要因と考えております。」となっております。終結率が低下していることは平成27年度だけではなく、前年度も低下しています。相談件数が増えていることは理解できるのですが、点検評価のPDCAサイクルの中のAとして、どう見直し何をすべきか、ということ議論することが重要でありますので、どういった手を打つのか是非、検討をお願いします。

(中野住衣 委員) ただ今の意見を受けてですが、これだけ相談件数が多いと相談待ちのケースも出てくると思います。いじめや不登校の問題は、何より早期発見・早期対応が大事です。時期を外してしまうと解決まで長引いてしまうこともあるかと思えます。B評価ということで何か方策がないか考えたのですが、保護者から相談があつてから動く、学校から教育センターに要請があつてから動くというケースだけでなく、例えば、本市スクールソーシャルワーカーが担当する学校を決めておき、ひと月1回は巡回し、いじめや登校しぶり等の課題を把握して対応していくという方法はどうかと考えました。事業番号39番です。B評価となっておりますが、医療券使用割合が保護者への働きかけを強化したことで、前年度と比べ大きく増加しています。これ以上の増加はなかなか難しいのではないかと思います。そこで、保護者への働きかけだけでなく、例えば、行政と学校が連携して、治療を進めるシステムをつくるなど、児童生徒の健康の保持増進のための新たな方策をご検討いただければと思います。

(吉田るみ子 委員) 事業番号44番についてです。事業の目的・目標が「新成人にふるさと「上尾」への意識を高め社会人としての自覚を促す。」となっております。以前も意見させていただきましたが、恩師からのビデオレターや思い出アルバムを見て喜ぶということだけではなく、上尾の良さをしっかりと教えていくことが大事であると思えます。そのためには、上尾の良さをお知らせするビデオを見せることが必要であると思えますが、進んでいるのでしょうか。

(小宮山克巳 生涯学習課長) 成人代表者の方が決まりまして、第1回目の会議を行いました。式典の内容については、成人代表者の方達と話を決めてまいります。その中で、上尾の良さ、地域の良さを式典の中で伝えられるような企画をしていただくよう提案していきたいと考えております。

(細野宏道 教育長職務代理人) 事業番号22番についてです。さわやか相談室は、「児童生徒のかけこみ寺であり、大事なものである」と今まで発言させていただいております。評価がBとなっておりますが、児童生徒のためにも是非よろしくお願ひしたいと思えます。次に、事業番号64、65番についてです。スポーツ推進委員の記載があります。事業番号64では、研修会参加者18人となって

おり、事業番号65では、212人となっています。どのように数字を読むのか教えていただければと思います。

(長谷川浩二 スポーツ振興課長) 事業番号64は市が行っている研修会への参加者数でありまして、事業番号65は自主事業になりまして、スポーツ推進員自らが県などの研修会に参加した延べ人数となっております。

(細野宏道 教育長職務代理者) 事業番号30番についてです。学校応援団の活動について記載がありますが、学校応援団の行っている各活動の割合について教えてください。また、「学校の教育が活性化し、一層の教育活動の充実が図られ」とありますが、現在の教育活動がどのように子供たちへフィードバックされているかについてお聞かせください。

(今泉達也 指導課長) 割合につきましては、後で資料をお渡しいたします。学校応援団の活動は大きく分けると3つございまして、学習活動への支援、安心・安全への支援、環境整備がございします。その中で、子供たちへの還元が大きいものは、やはり学習活動への支援でございます。例えば、読み聞かせを行っていただいたり、夏休みに「寺子屋」のような、学校に保護者の方に来ていただき勉強を教えてもらったり、採点してもらったりと、学習支援に関わる部分が子供たちに大きく還元できているところであります。

(細野宏道 教育長職務代理者) ありがとうございます。学校応援団の各活動の内容が分かる資料があれば、是非、いただきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

(中野住衣 委員) 平成27年度は、活動日数が非常に増えています。その理由は分かりますか。

(今泉達也 指導課長) 授業日数の増加や、体験活動に地域の方々を多く動員していることが活動日数の増加に繋がっていると考えております。

(岡田栄一 委員) 事業番号34番についてです。食物アレルギーなどの問題に関する研修を、学校で行っていますか。

(松澤義章 学校保健課長) 各学校に養護教諭がおりますので、養護教諭の指導で研修などを行っております。

(甲原裕子 委員) 事業番号8番についてです。スピーチコンテストについての記載がありますが、どのようなものなのか教えてください。

(西倉剛 学校教育部長) 毎年9月にコミュニティセンターで開催しているのですが、生徒が自分で創作した英語を話すコンテストを行っております。コンテストでは、各学校のALTの方々に指導、評価・評定をしていただいております。このコンテストは、県や全国の大会につながっておりまして、昨年、一昨年と全国大会に出場しております。

(吉田るみ子 委員) 教育センターの事業についてです。先程、もっと地域と連携してとの話があり

ましたが、学校が民生委員や主任児童委員をもっと把握し、声を掛けていけばいいのではないかと思います。上尾の子供を育てることに対して、どなたが関わっても良いと思います。民生委員や主任児童委員が、学校と情報を共有しようと思っても、お互いになかなか話し合う機会がないとの話を伺います。教育委員会としていろいろとやっていただいていると思いますが、上尾の子供を育てていくために、より地域と連携し、横のつながりを広げていただければと思います。民生委員や主任児童委員は地域のことをよく知っていますのでよろしくお願いいたします。

(細野宏道 教育長職務代理者) 大石地区では学校と主任児童委員との連携が盛んに行われています。

(西倉剛 学校教育部長) 私が学校長であった時は、年に1回は必ず集まっていたいておりました。相談した際に、子供のご両親と関わりがあったり、知っていたりとの話を伺い、間に入っていたことがありまして、とても助かりました。吉田委員さんのご意見のとおり、非常に大切なことでありますので、各学校に浸透させていきたいと思っております。

(池野和己 教育長) 校長を通して学校を指導する教育委員会の立場から言いますと、地区の区長さんを始めに、主任児童委員、民生委員、保護司などの地域の方々が総力を挙げて学校を応援していただけるとなると、大変ありがたいことであります。そのような部分では、校長が地域をしっかりと把握し、地域のいろいろな立場になっておられる方と連携することは、不登校対策には非常に大切です。私も地域の方に協力していただいた経験があるのですが、とても貴重なご意見でありますので参考にさせていただき、年度の途中ですが、すぐに反映していきたいと思っております。

(細野宏道 教育長職務代理者) 事業番号8番についてですが、上尾市のALT配置率はたいへん素晴らしいと思います。私は、S評価でも良いのではと感じています。今後ともよろしくお願いいたします。次に、事業番号59番についてですが、「上尾の摘田・畑作用具」の国登録有形民俗文化財への登録は、教育委員会が行わないとできないことですので、本当にありがとうございました。事業番号33番についてですが、今後は、タブレットを使った授業には確実に無線LANが必要になってくると思われまます。整備にはたいへんな費用もかかることですが、少しずつ進んできていると思っております。校内無線LANを更に進めていただければと思います。ありがとうございました。

(池野和己 教育長) 続きまして、施策評価結果についてご意見等お願いします。

(中野住衣 委員) I-4についてです。特別支援学級が新たに設置されたことは、一人一人のニーズに応じた適切な教育ができ、心のバリアフリーと言いますか、学校の中で全ての子供たちが共に生活していくことができ、それは、互いに理解し社会を共に生きていくことに必要でありまして、素晴らしいことであると思っております。質問ですが、特別支援学校の子供たちが、小学校の通常学級に来るような取組はありますか。

(今泉達也 指導課長) あります。保護者の方のご要望にもよりますが、学期に1回、積極的な子供は2~3回、地域の学校に行って一緒に勉強する機会がございます。以前と比べますと、そのような機会が増えてきております。

(細野宏道 教育長職務代理者) II-2についてですが、生徒指導支援員とはどのような方ですか。

また、生徒指導支援員は、民生委員や主任児童委員などの学校以外の方と情報を共有しておりますか。

(今泉達也 指導課長) 生徒指導支援員は現在4名おります。太平中、上平中、大石南中、大石中に配置されており、校内巡視や非行問題への対応を行っています。また、学校以外の方との情報共有はしていません。

(細野宏道 教育長職務代理者) II-7についてですが、「部活動指導員は学校が希望することにより配置される」と読めますが、どのようなプロセスを経て希望が出てくるのですか。子供たちからですか。学校からですか。

(今泉達也 指導課長) 学校からです。例えば、野球部で若い監督がいない場合に要望があれば、登録者の中から選んで要請し、指導していただくといった制度です。

(池野和己 教育長) III-1についてですが、以前、点検評価に対する学識経験者の意見の中で、「上尾市は経験の浅い教師が増加して生きている」との指摘がありました。上尾市の教師の年齢層が分かる資料はありますか。

(西倉剛 学校教育部長) 本市では、30代の教員が一番多く、次に20代でございまして、40代が一番少なくなっております。他市と比べまして、若い年齢層が多い方にシフトしております。

(荒井正美 教育総務課長) 教員の年齢構成につきましては、「上尾の教育」の巻末に資料として載せてあります。

(細野宏道 教育長職務代理者) 教師の能力、ICTなどの道具を使う能力ではなく、授業をする能力というものを、より一層高めていただきますよう、是非、よろしく願いいたします。

(岡田栄一 委員) II-5についてですが、早期発見、早期治療も大事ですが、早期予防も心がけていかないと、健康の保持・増進を図れませんので、是非、よろしく願いいたします。

(松澤義章 学校保健課長) 予防ということで、様々な指導方法を検討してまいりたいと思います。

(岡田栄一 委員) II-6についてです。「食に関する指導を実施している」とありますが、量や内容についてですか。それとも食べ方についてですか。

(松澤義章 学校保健課長) 両方について指導しております。

(中野住衣 委員) III-3についてです。耐震化が100%になったとのことですが、耐震工事が完了し各学校のトイレがとても綺麗になったと感じています。トイレは教育環境として大事であり、子供たちはトイレを使用することにとっても神経質になっています。そういった中、トイレが綺麗になり、安心して使える清潔なトイレになりよかったですと思います。そこで質問ですが、耐震工事は長期にわたり進められてきたのですが、一番初めに耐震化を行った学校は随分昔になっています。学校に行ってしまうのですが、最近工事を行った学校とかなり年数がたっている学校は違いを感じます。初期に工事

を行った学校のトイレは新たな問題が生じてきていることはありますか。いかがですか。

(荒井正美 教育総務課長) 小中学校のトイレにつきましては、全学校においてリニューアル化が完了しました。トイレを我慢して健康に不具合が生じたりする問題がなくなったり、自らトイレをきれいにしようとする、道徳心が生まれてきたりと、良い面がございます。また、他市と比べましても、上尾市内の学校のトイレはきれいであるとの評価を得ております。10年前に改修工事を行ったトイレの中には不具合等生じている学校もあるかと思いますので、調査を行い、必要があれば改善したいと思います。しかし、今後は、震災時などに避難所となる体育館等の施設の非構造部材、天井や窓の対策を優先的に進めていく必要がありますので、全体の施設整備の中で検討してまいります。

(保坂了 教育総務部長) トイレの改修工事は、平成10年から耐震化工事と併せて行ってきました。当初は、ウェット方式という水を流して清掃するタイプで、洋式化率が非常に低かったです。途中からは、ドライ方式という水を流さない方式に変わってきて、洋式化率が高くなってきました。そこで、洋式化率の低い学校については、和式便器を洋式便器に変えるなどの工事を行ってまいりました。

(吉田るみ子 委員) 確かにトイレはきれいになってきています。しかし、私は学校へ行った際に子供のトイレをみていますが、子供のトイレは汚れが目立ちます。子供が掃除を行うには限界がありますので、学校で予算をとって、清掃員などに委託し年に何回かでもお願いできればと思いますが、お金がかかるのはもったいないと思いますし、子供が責任を持って掃除をすることは大事なことでありとも思います。トイレをきれいにし、快適なトイレになるよう考えていただければと思います。

(荒井正美 教育総務課長) 基本は、生徒児童が学校を掃除し、きれいにすることになりますが、小学校低学年では、どうしても手が行き届かないところもあるかと思いますので、そういったところには、校務員等が定期的に入って、確認をしながらきれいにするやり方もありますので、検討していきたいと思います。

(細野宏道 教育長職務代理者) IV-2についてですが、家庭教育は学校教育とともに、教育において両輪をなすものであると思えます。現在、講座の受講、講演会への参加等が行われていますが、更なる家庭教育の充実を図るために、教育委員会主導により事業等を実施するなど、何か考えはありますか。

(関孝夫 教育総務部次長) 新たなものとしましては、事業としてPTA連合会に委託し、家庭教育行動指針を策定しましたが、だいぶ時間が経っておりますので、見直しをしなければとの意見が出ております。また、市の主催事業として講演会を実施することがありますが、以前は実施していたのですが、PTA連合会に動員をかけるだけの認識になっていました。そのようなこともあり、現在は、PTA連合会が実施する研究大会と合同で家庭教育講演会を開催しております。しかし、講演会という手法によって啓発していくということが良いのか、との考えもあります。家庭教育行動指針にありますが、こういうことをやっていこうと親自らが運動していくことが適切なのではないかと、というのが事業の流れになっております。しかしながら、骨太の事業を打ち立てていくことも重要でございますので、方策について研究してまいりたいと思います。

(池野和己 教育長) 貴重なご意見をいただきありがとうございます。他にご意見やお気づきの点

がございましたら、9月9日までに事務局へ連絡していただくよう、各委員の皆様をお願いをし、協議を終了したいと思います

-----〔以上、非公開の会議〕-----

日程第9 閉会の宣告

(池野和己 教育長) それでは、以上で、予定されていた日程はすべて終了いたしました。これをもちまして、上尾市教育委員会8月定例会を閉会いたします。お疲れさまでした。

平成 年 月 日 署名委員